

食品部会

2007年度部会活動方針

1. ブラジル日本商工会議所の一部会として、商工会議所の2007年度基本方針を尊重しその発展と基盤強化を支えるべく、その活動に前向きに協力参画する。
2. 食品部会メンバー各社と情報交換を蜜にし、相互の理解、親睦を深めるべく勉強会、セミナー、事業所(工場)訪問など年3回の活動を計画、実施する。
又 商工会議所(各部会)主催の企画に相互乗り入れも併せて検討する。
3. 食品(添加物)規制、環境規制、ラベリング規制、許認可事項 etc 事業推進に密接する法的変化に迅速に対応し、各社コンプライアンスを遵守する。その情報の収集、問題解決を必要とする場合、商工会議所、大使館(領事館)に相談・報告し支援と協力を仰ぐ。

2007年度活動計画

1. 食品部会 1月22日実施、次回 7月
2. 業種別部会シンポジウム 2月23日(予定)
3. 第12回日本ブラジル経済合同委員会への協力(3月5日~9日)
4. 勉強会、セミナー、工場訪問、展示会 etcの催し(詳細検討中)
5. 親睦ゴルフ大会
2月10日、4月14日、6月2日、9月2日、11月15日 計5回

2006年度の回顧

◎食品部会の開催 2回



酒井芳彦部会長から一言

疋田部会長のリーダーシップ功績を継ぎ会員皆様のご支援の下、努めて参りたいと思います。宜しく御願います。

食品事業の発展も、基本的には人間の胃袋の数、市場の拡大が基礎となりますが、当地の物流・小売店業界の変化への対応、グローバル視点に立つ品質改善、サービス向上、コスト競争力の強化 etc 課題が多く、ブラジル製品の一層の国際化を狙った活動が今後必須と考えます。頑張りましょう。